

がん地域連携パス

Q1 がん地域連携パスとは？

地域の医療機関やかかりつけ医(連携施設)と当院(がん診療拠点病院)が、がん患者さんの治療を協働して行うことを目的とした「治療計画」のことです。

Q2 患者さんのメリットは？

- ・自宅近くのかかりつけ医を受診していただくことで、通院時間や診察の待ち時間の短縮ができます。
- ・複数の医師のもとで診察を受けていただくことで、がん以外の病気や、すでにかかっている病気に対しても身近に相談することができます。
- ・治療経過の把握がしやすくなります。
- ・重複した検査・投薬を避けることができます。

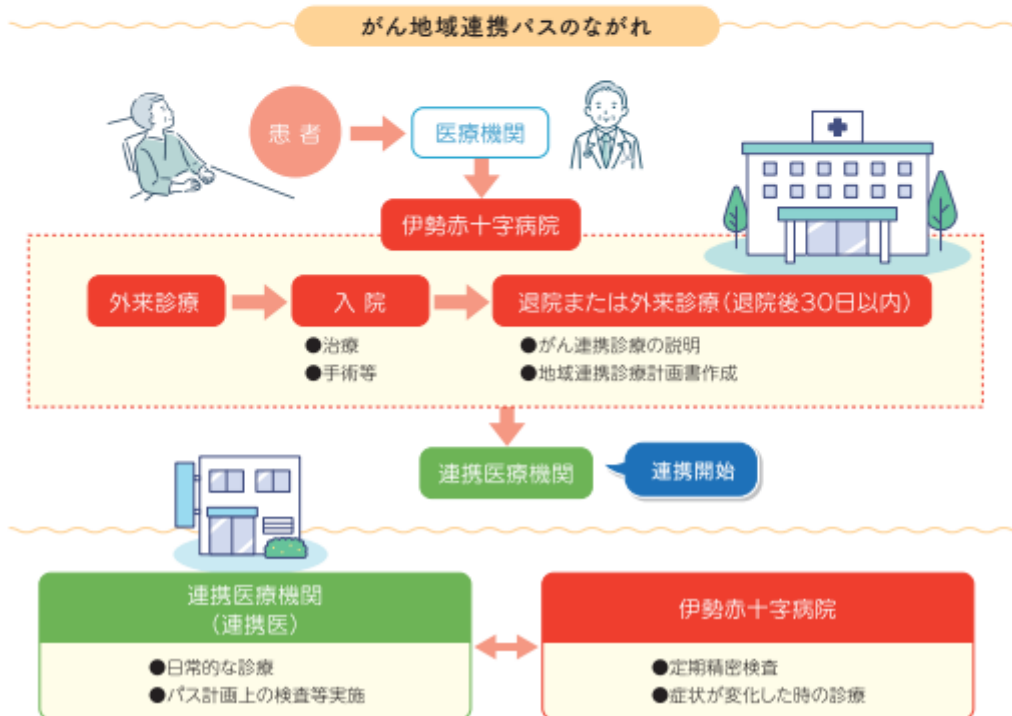


Q3 対象のがんは？

肝がん・胃がん(早期がん)・胃がん(進行がん)・大腸がん・乳がん・肺がん・甲状腺がん
頭頸部がん・腎がん・膀胱がん(腎がんと膀胱がんが、令和4年11月より追加になりました！)

Q4 がん地域連携パスにより、当院と連携いただけるなら・・・どうすればいい？

連携先医療機関と当院が同時に施設基準の届出を行う必要があります。



パスに関する
お問い合わせ

パスに関するお問い合わせまたは、パスを用いた地域におけるがん診療にご協力いただける場合は、地域医療連携課までご連絡をお願いします。

地域医療連携課 TEL：0596-65-5013（直通）